

News Release

2022年11月21日

株式会社リコー
株式会社西武リアルティソリューションズ
日本コンベンションサービス株式会社

紀尾井カンファレンスに次世代会議空間「RICOH PRISM」を設置 ～チームの創造性を引き出す実証実験を実施し、新感覚の会議体験を提供～

株式会社リコー(社長執行役員:山下 良則、以下「リコー」)、株式会社西武リアルティソリューションズ(代表取締役社長:齊藤 朝秀、以下「SRS」と日本コンベンションサービス株式会社(代表取締役社長:近浪 弘武、以下「JCS」)は、SRSとJCSが共同運営する紀尾井カンファレンス(住所:東京都千代田区紀尾井町1番4号 東京ガーデンテラス紀尾井町内)に、リコーが開発した次世代会議空間「RICOH PRISM(リコー プリズム)」を期間限定で設置します。3社は、今回の「RICOH PRISM」導入をウィズコロナ・アフターコロナ時代の次世代型カンファレンスのあり方や顧客への新たな価値提供を検証する機会と捉えています。チームの創造性に関する実証実験を行うとともに、最新のデジタル技術を活用した「RICOH PRISM」によるビジネス支援でカンファレンスルームの需要拡大を目指します。本日から予約受付を開始し、2023年1月4日(水)からオープンします。



紀尾井カンファレンスに設置予定の次世代会議空間「RICOH PRISM(リコー プリズム)」

本実証実験は、リコーの事業所以外の外部施設に「RICOH PRISM」を設置する初の試みとなり、ビジネスの現場におけるチームの活動をより実践的にサポートするため、プレゼンテーションやアイスブレイクなどの新規アプリケーションを提供します。「RICOH PRISM」の各アプリケーションや専用 Web サービス「PRISM

Web」を利用することによる、リアルの場に集まって行うチームワークへの支援効果を検証します。また、今後チームビルディング支援や新規事業アイデア創発支援を目的としたパッケージプランもご提供予定です。

リコー、SRS、JCSの3社はこの実証実験を通して、デジタル技術により人々の創造性を引き出す次世代会議空間をカンファレンス施設利用者に広く提供し、ビジネスシーンでの効果的活用の可能性を追求していきます。コロナ禍をきっかけに世の中にリモートワークが広く浸透し、リアルに会う時間や価値の重要性が増す中で、コミュニケーションの質の向上をサポートすることで、よりよい働き方の実現を支援します。

(背景)

紀尾井カンファレンスは、2016年に開業した複合施設『[東京ガーデンテラス紀尾井町](#)』内、紀尾井タワー4階にある、最大800名を収容できるカンファレンスルームです。大小さまざまなルームタイプを備え、これまで国際会議、学会、記者会見、企業研修、セミナーなどビジネス用途はもちろん、パーティやプライベートショーなど多彩な目的でご利用いただいております。また、WEB会議やオンラインイベント会場としても最適です。対面で会う価値が再認識される現在、「RICOH PRISM」導入により、人材研修、チームビルディング、新規事業アイデア創発、プレゼンテーションなどのビジネスシーンに対する実践的サポートや、幻想的なデジタルアートの世界に没入しインスピレーションを得る、といった新たな体験を提供することで、個人とチームの創造性を引き出す、新しいカンファレンス施設の在り方を提案します。

リコーは創業100年を迎える2036年に向けて、「“はたらく”に歓びを」というビジョンを掲げています。業務の効率化や生産性向上を超え、はたらく人が人ならではの創造力を発揮することで、充足感や達成感、自己実現の実感につながる、“はたらく”の変革をお届けすることが使命であると考えます。その実現に向けて、2020年11月に“はたらく”を研究する実践型施設として、次世代ワークプレイス「[3L\(サンエル\)](#)」を東京都大田区の本社事業所近くに開設し、「RICOH PRISM」の運用を進めてきました。「RICOH PRISM」は、チームの創造的な「気持ち」を高めるための次世代会議空間で、映像や光、音、香りや触感といった五感に働きかける様々な空間演出を行い、一人ひとりの想像力を高め、チームとしての限らない創造性を引き出します。「RICOH PRISM」では目的に応じた様々なアプリケーションを用意しており、チーム活動に最適な会議体験をご提供します。これまでに「RICOH PRISM」は、社内外のプランナーやクリエイターなどのチームによって1,000回以上活用され、高い没入感によってチームビルディングやアイデア発散を促進する効果があるとの評価を得ました。また、利用者からのフィードバックを基に、ユーザビリティの向上やアプリケーションの新規開発を行っており、現在は、アイデア発想やアート体験のアプリケーションをはじめ、ビジネス向け含めた全4カテゴリ・8アプリケーションの社内実証実験を進めています。また、「RICOH PRISM」での活動データ(発話量やボディランゲージの度合いなど)を可視化し、チームの状況をフィードバックする専用Webサービス「PRISM Web」を開発し、「RICOH PRISM」の空間内に留まらないチーム活動支援についても検証しています。

■紀尾井カンファレンスの「RICOH PRISM」で提供する8種のアプリケーション

・SHIRO:

あなたのデバイスの画面を全天球空間に自由に投影することができます。複数の画面を同時に共有して、チームの作業性を高めます。

・BRAIN WALL:

完全自動ファシリテーションに従って、音声で空間に直接アイデアを入力する新感覚ブレインストーミング体験です。演出によって気分も盛り上がり、良質なアイデアが普段より多く創出されます。

・GALLERY:

360度を映像で囲まれた空間を使い、誰も見たことのないような空間体験型のプレゼンテーションを簡単に作ることができます。大切な商品や企画をPRする唯一の劇場を作り、お客様に魅力的に訴求できます。

・PERSONA:

没入空間を活用したアイスブレイクを通じて、チームのコミュニケーション能力診断ができます。人と人の会話の相性や考え方のクセをデータで知り、共有することができます。

・DIALOGUE:

まるでキャンプで焚き火を囲みながら話すように、チーム内でそれぞれが深い自己開示をする体験です。心理的安全性を高めながら、チームメンバーの原体験を振り返る時間を作ることができます。

・WOW:

アーティストの中山晃子氏によって描かれた不思議な世界を旅する没入型アートです。鑑賞を通して、体験者はインスピレーションを得られます。

・ANIMA:

アーティストの村上裕佑氏によって構成された深層世界を旅する没入型アートです。鑑賞を通して、体験者は深いメタ認知のきっかけを得られます。

・RE:FLOW:

クリエイティブスタジオのセブンシャッフルズ社によって作られたマインドフルネスがテーマの没入型アートです。鑑賞を通じて、体験者は短時間で心を整えることができます。

■パッケージプラン ※内容は変更される可能性があります

- ・チームビルディング体験コース(60分):アイスブレイクやブレインストーミングを体験してクイックにお互いのコミュニケーション傾向や思考に理解をサポートします。
- ・チームビルディング実践コース(180分):「チームビルディング体験コース」の内容に加え、自身のパーソナリティを開示し合うことで、より深い相互理解をサポートします。
- ・新規事業アイデア創発支援コース(3日間程度):チームビルディングからアイデア発想、合意形成まで、プロセスの主要なワークを「RICOH PRISM」がサポートし、短期集中での新規事業アイデア創発を支援します。

■同時利用可能な人数、料金

人数:1グループ最大4名まで。(アプリケーションによって異なります。)

料金:室料のみ。詳細は紀尾井カンファレンスのWEBサイトをご確認ください。

■紀尾井カンファレンスの「RICOH PRISM」の詳しい情報についてはウェブサイトをご覧ください。

URL：<https://conference.tgt-kioicho.jp/new-service/ricohprism-01/index.html>

■紀尾井カンファレンス施設概要

- ・名称:東京ガーデンテラス 紀尾井カンファレンス
- ・所在地:東京都千代田区紀尾井町1番4号 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー4F
- ・諸室面積合計: 1,129 m²
- ・施設 WEB ページ:<https://conference.tgt-kioicho.jp/>



*その他の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

【会社概要】

株式会社リコーについて

所在地：東京都大田区中馬込 1-3-6

代表者：社長執行役員 山下 良則

設立：1936年2月6日 資本金：1,353億円(2022年3月31日現在)

URL：<https://jp.ricoh.com/>

<事業内容>

リコーグループは、お客様のデジタル変革を支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約200の国と地域で提供しています(2022年3月期グループ連結売上高1兆7,585億円)。imagine. change. 創業以来85年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、[ワークプレイスの変革](#)を通じて、人々の生活の質の向上、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

株式会社西武リアルティソリューションズについて

所在地：東京都豊島区南池袋一丁目16番15号

代表者：代表取締役社長 齊藤 朝秀

設立：1956年6月4日 資本金：86億円

URL：<https://www.seiburealsol.jp/>

<事業内容>

不動産の所有、売買、管理、賃貸借、仲介業務等、ホテルの経営
全国にまたがるグループ保有資産の有効活用や西武鉄道沿線の価値向上に
資する取り組みを通して、お客さまの課題解決に貢献してまいります。

日本コンベンションサービス株式会社について

所在地：東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル

代表者：代表取締役社長 近浪 弘武

設立：1967年12月7日 資本金：1億円

URL： <https://www.convention.co.jp/>

<事業内容>

主要国首脳会議(Summit)やアジア太平洋経済協力(APEC)、G20 貿易・デジタル経済大臣会合などの国際会議や、国内最大の学会、日本医学会総会などの大型医歯薬学会の運営、通訳・翻訳、人材サービスを主な事業とするコンベンション運営会社。参加者 2 万人以上のオンラインイベント、オンラインと現地開催を融合するハイブリッドイベントなど、大規模イベントの企画運営も行っています。また国際会議場、図書館などの公共施設運営サービス、医療と最先端技術のマッチングなど、政府や自治体と連携した事業も手掛けています。